

令和5年度 小・中学校人権教育研修E 実施要項  
(子どもの人権)

1 目的 貧困や虐待等、厳しい養育環境にある子どもの現状を理解し、子ども一人ひとりの人権が尊重された教育について認識を深める。併せて、子どもの権利条約やこども基本法を踏まえ、「子どもの貧困」等における社会的排除に関わる課題解決に向けて、学校に求められる役割や取組みについて考える。

2 対象 小・中学校、義務教育学校の教職員 各市町村1名以上

3 日時等

回	日時	主題等	講師等
1	9月4日(月) 14:00~17:00	実践発表  厳しい養育環境にある子どもの現状及び子どもの人権について  子どもの人権を守るための取組みについて  〔実践発表・講演・協議〕	府内小・中学校教職員  追手門学院大学 元教授 前 比呂子  大阪府教育センター 指導主事等

4 会場 大阪府教育センター（大阪市住吉区菟田4丁目13番23号 電話06-6692-1882）

Osaka Metro 御堂筋線「あびこ」駅下車、東北東へ約700m  
JR 阪和線「我孫子町」駅下車、東へ約1,400m  
近鉄南大阪線「矢田」駅下車、西南西へ約1,700m

5 その他 (1) 受付は30分前から。  
(2) 来所時には、所属名・名前が入った名札を着用すること。  
(3) 自家用自動車・バイク等は大阪府教育センターに駐車できません。  
(4) 事前に準備しておく事項があるので、研修対応ポータルサイトを必ず確認すること。

6 担当室 人権教育研究室

## 令和5年度 小・中学校人権教育研修E シラバス (子どもの人権)

### 1 目的

貧困や虐待等、厳しい養育環境にある子どもの現状を理解し、子ども一人ひとりの人権が尊重された教育について認識を深める。併せて、子どもの権利条約やこども基本法を踏まえ、「子どもの貧困」等における社会的排除に関わる課題解決に向けて、学校に求められる役割や取組みについて考える。

### 2 大阪府教員等育成指標の対象項目

OSAKA 教職 スタンダード	共通の指標														
	I			II			III			IV			V		
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15
第4期															
第3期															
第2期	○								○				○		○
第1期															
第0期															

### 3 研修の主題とねらい等

回	主題	ねらい	内容	準備物・事前課題
1	子どもの人権が尊重された学校づくり	子どもの人権が尊重された学校であるために、求められる役割や取組みについて考える。	子どもの生活背景や実態を踏まえ、子どもたちが自分らしく過ごせる学校にしていくためにできることを、実践発表から学ぶ。	<b>事前課題</b> 人権教育リーフレット「子どもの貧困①(改訂版)」 「子どもの貧困②」を読んでおく。
	厳しい養育環境にある子どもの現状と子どもの権利	<ul style="list-style-type: none"> <li>様々な家庭環境にある子どもたちの現状や子どもの権利について認識を深める。</li> <li>すべての子どもの人権を守るための、学校での具体的な取組みについて考える。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>講演を通して、厳しい養育環境にある子どもの現状及び子どもの権利（生きる権利、育つ権利、守られる権利、参加する権利）について学ぶ。</li> <li>班別協議を通して、自校の取組みを振り返り、子どもの人権を守るために、関係機関と連携し、今後どのように取り組むかについて考える。</li> </ul>	